

令和3年5月24日

関係各位

学校法人 敬心学園
令和2年度 事業報告書



敬心クレド

—他人を敬い自らを律し、人々の心を最も大切にします—
—一人ひとりが輝いて生きる社会を創造します—

はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大への対応に終始し、それが世界全体に大きく影響を与える年となりました。我が国でも「緊急事態宣言」の発出により、移動・外出が制限され、飲食店の営業時間も短縮が要請されたため、生活が一変した方も多く、学園でも収入が大幅に減少した、保育園が閉鎖され子供が預けられなくなった等で学修の機会を失ったり、制限されたりという学生さんも居られました。一方で、テレワーク、WEB会議、オンライン授業、デリバリーといった仕事や生活の取組が広く取り入れられ、前向きな変化改善ももたらされました。

当学園においては、年度初めより対面での授業を行うことが出来ない日々が1か月以上続き、緊急事態宣言解除後も慣れないオンライン授業と感染対策をとったうえでの対面授業の併用など、初めて対応することが続き、混乱も戸惑いもありましたが、徐々にノウハウを蓄積し、with コロナでの新しい授業・講義のスタイルを作り上げていくことが出来たのではないかと思います。特に4月開学となった東京保健医療専門職大学では、開学時より学生も教職員も学校に来ることさえできず、大学としての機能・体制の整備になかなか取りかかれない事態となりました。しかしながら5月からはオンライン授業を開始、8月からは、オンライン授業と対面授業を組み合わせた「ハイブリッド方式」で進めていった結果、運よく学生で誰一人として感染者を出さずに年度を終えられたことが出来ました。

また当学園の令和2年度の国家試験の合格率では、多くの学科で全国平均を上回り、合格率100%の結果を残すことの出来た学科もありました。これはひとえに教育の質を落とさないという決意のもとに現場の教職員が頑張った結果だと感じています。

令和2年度の活動は、専門学校5校における専門学校教育事業、4月に開学した東京保健医療専門職大学教育事業、職業教育研究開発センターを中心とした調査研究事業、国際教育事業、文科省委託事業等といった事業を柱に、社会に貢献できる学園としての発展に向け取り組んで参りました。(詳細は次ページ以降参照)

引続き令和3年度においては、政府がリカレント教育推進を方針として掲げるなか、敬心学園の得意分野である「社会人の学び直し機能」を中心に専門学校群の更なる発展とともに、東京保健医療専門職大学の新たな魅力の創出・進化を進めていかなければならないと考えております。またアジア全体40億人の学びのニーズに対応できる広義のダイバーシティを意識した教育プログラムの提供などを通じて、皆様方と一緒にアジアのハブ機能の確立を目指し、高等教育の先駆的取り組みを続けて行きたいと考えています。

最後となりましたが、今年度も、地域及び関係行政機関、理事及び評議員、監事の皆様方から多大なる御協力と御支援を頂きましたことに、敬心学園役職員一同を代表して、心より感謝と御礼を申し上げます。

令和3年5月吉日

学校法人敬心学園
理事長 小林光俊

I. 法人の概要

1. 学園所在地

学校法人 敬心学園

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番15号

TEL 03-3200-9073 FAX 03-3200-9077

2. 設置する学校・学科等 (令和2年度)

(1) 日本福祉教育専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
ソーシャル・ケア学科	昼間部4年	-	80名
介護福祉学科	昼間部2年	80名	160名
社会福祉学科	昼間部2年	-	35名
社会福祉士養成学科	昼間部1年	80名	80名
社会福祉士養成科	夜間部1年	80名	80名
精神保健福祉士養成学科	昼間部1年	80名	80名
精神保健福祉士養成科	夜間部1年	80名	80名
言語聴覚療法学科	昼間部2年	78名	156名
通 学 計		478名	791名
社会福祉士養成通信課程	通信1年7ヶ月	300名	600名
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信1年7ヶ月	200名	400名
精神保健福祉士養成通信課程短期	通信9ヶ月	250名	250名
通 信 計		750名	1,250名
合 計		1,228名	2,041名

(2) 日本リハビリテーション専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
理学療法学科	昼間部4年	40名	160名
理学療法学科	夜間部4年	40名	160名
作業療法学科	昼間部4年	35名	140名
作業療法学科	夜間部4年	35名	140名
合 計		150名	600名

(3) 臨床福祉専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
言語聴覚療法学科	昼間部2年	-	80名
理学療法学科	昼間部3年	-	80名

理学療法学科	夜間部4年	-	80名
合計		-	240名

(4) 日本児童教育専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
総合子ども学科	昼間部3年	40名	120名
保育福祉科	昼間コース2年	120名	240名
保育福祉科	夜間主コース2年	80名	160名
合計		240名	520名

(5) 日本医学柔整鍼灸専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
柔道整復学科	昼間部3年	60名	180名
柔道整復学科	夜間部3年	60名	180名
鍼灸学科	昼間部3年	60名	180名
鍼灸学科	夜間部3年	60名	180名
合計		240名	720名

(6) 東京保健医療専門職大学

学 科	修業年数	入学定員	総定員
理学療法学科	昼間部4年	80名	320名
作業療法学科	昼間部4年	80名	320名
合計		160名	640名

3. 役員 (令和2年4月1日現在)

(1) 理事

定数 12名 実数 12名

区分	氏名	常勤・非常勤	摘要
理事長	小林 光俊	常勤	1986年4月1日
理事	陶山 哲夫	常勤	2014年4月1日
理事	二瓶 隆一	常勤	2015年8月1日
理事	奥田 久幸	常勤	2015年8月1日
理事	大谷 修	常勤	2016年4月1日
理事	草野 修輔	常勤	2018年5月25日
理事	村 和男	非常勤	1986年4月1日
理事	青山 周	非常勤	2013年4月1日
理事	倉田 信靖	非常勤	2010年3月1日
理事	松澤 建	非常勤	2010年10月22日
理事	日高 憲三	非常勤	2017年5月22日

理事	鶴田 敦子	非常勤	2020年4月1日
----	-------	-----	-----------

(2) 監事 定数2名 実数2名

区分	氏名	常勤・非常勤	摘要
監事	中林 浩	非常勤	2010年4月1日
監事	上野 昂志	非常勤	2013年4月1日

(3) 評議員 定数25名 実数25名

区分	氏名	区分	氏名
評議員	小林 光俊	評議員	肥後 義道
評議員	内野 滋雄	評議員	有本 邦洋
評議員	陶山 哲夫	評議員	小林真祐美
評議員	奥田 久幸	評議員	藤原 良次
評議員	三浦 和彦	評議員	矢内 崇博
評議員	石垣 栄司	評議員	荒井 弘
評議員	阿久津 攝	評議員	上原 康弘
評議員	渡邊 勉	評議員	吉田 隆幸
評議員	川廷 宗之	評議員	松本 尚之
評議員	村 和男	評議員	菅原 亮
評議員	青山 周	評議員	松井 泰則
評議員	草野 修輔	評議員	前川 邦生
評議員	松山 慎司		

4. 教職員 (令和2年4月1日現在) (単位:名)

学校名	教員		職員 (70人未満を除く)
	専任	非常勤	
日本福祉教育専門学校	32	138	20
日本リハビリテーション専門学校	26	57	12
臨床福祉専門学校	16	31	6
日本児童教育専門学校	18	86	14
日本医学柔整鍼灸専門学校	24	57	15
専門学校計	116	369	67
東京保健医療専門職大学	39	25	19
合計	155	394	86

II. 事業の概要

1. 専門学校教育事業

(1) 学生募集

令和2年度の学生募集活動は4月7日の緊急事態宣言中からスタートし、これまでに経験したことのないコロナ禍での学生募集活動となった。専門学校グループでは4校が互いの取り組みを適宜共有し、学び合いながら学生募集活動を行った結果、前年を超える入学生を獲得することができた。

具体的な取り組みとしては、以下の通り。

- ① 専門学校グループ4校の入試広報担当者による学生募集戦略会議（月1回開催）を開催。コロナ禍における学生募集の進め方や課題について、学校間で今まで以上に積極的に情報交換を行った（*下記にテーマを記載）。その結果、良い取り組みを学び合う風土がさらに強まり、募集活動におけるPDCAサイクルを素早く着実に回すことができた。

*学校間で共有した主なテーマ

- ・オンラインから来校型オープンキャンパスへの誘導方法
- ・オンラインオープンキャンパスでのA0エントリー促進方法
- ・コロナ感染症対策を講じたイベント運営の具体的な方法 など

- ② 進学メディア会社から提供される「高校生の進路指導の状況」や「競合校の動き」などマーケットに関する情報共有を定期的実施し、募集活動において競合に遅れをとらないように努めた。
- ③ オーキャンパスの開催については、コロナ禍でも募集活動をストップすることなく実施。4月の緊急事態宣言中は、HP上での動画配信などをオンデマンド型で実施。5月からはZOOMを活用した双方向型で、志願者ともコミュニケーションのとれる「オンラインオープンキャンパス」を開催。さらに6月からはコロナ対策を十分に講じたうえで、来校型のオープンキャンパスも再開した。以降は、常にオンラインと来校のハイブリット型によるオープンキャンパスを開催し、志願者がどちらでも選択できる運営方法を確立した。

その結果、令和3年4月入学者数は、通学課程1,032名（昨年比23名増102.3%）、通信課程715名（同96名増115.5%）、合計1,747名（同119名増107.3%）となり、コロナ禍の厳しい中で入学定員充足率は、通学課程において93.1%と前年に比べ2.0ポイント上昇し、全体でも94.0%と6.4ポイント上回った。

(2) 国家試験結果（令和3年3月31日現在）

国家資格名	学校名	学科	受験者	合格者	合格率	全国平均
-------	-----	----	-----	-----	-----	------

介護福祉士	日本福祉教育 専門学校	ソーシャル・ケア 学科	19	19	100%	71.0%
		介護福祉 学科	40	30	75.0%	
社会福祉士	日本福祉教育 専門学校	ソーシャル・ケア 学科	19	10	52.6%	29.3%
	日本福祉教育 専門学校	社会福祉士 養成学科 ^(昼)	80	75	93.8%	
	日本福祉教育 専門学校	社会福祉士 養成科 ^(夜)	66	50	76.0%	
	日本福祉教育 専門学校	通信	238	123	51.7%	
精神保健 福祉士	日本福祉教育 専門学校	精神保健福祉士 養成学科 ^(昼)	60	52	86.7%	64.2%
	日本福祉教育 専門学校	精神保健福祉 士養成科 ^(夜)	37	34	94.0%	
	日本福祉教育 専門学校	通信(一般)	96	65	67.7%	
	日本福祉教育 専門学校	通信(短期)	181	167	92.3%	
言語聴覚士	日本福祉教育 専門学校	昼間部	31	26	83.9%	69.4%
	臨床福祉専門 学校	昼間部	37	26	70.3%	
理学療法士	日本リハビリテー ション専門学校	昼間部	28	27	96.4%	79.0%
	日本リハビリテー ション専門学校	夜間部	34	29	85.3%	
	臨床福祉専門 学校	昼間部	57	32	70.3%	
	臨床福祉専門 学校	夜間部	19	10	52.6%	
作業療法士	日本リハビリテー ション専門学校	昼間部	26	26	100%	81.3%
	日本リハビリテー ション専門学校	夜間部	22	19	86.4%	

柔道整復師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	35	32	91.4%	66.0%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	38	25	65.8%	
はり師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	55	33	60.0%	70.0%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	37	31	83.8%	
きゅう師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	55	35	63.8%	72.2%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	37	31	83.8%	

※留年生は含まれておりません

参 考	学校名	対象者	取得者	取得率
保育士	日本児童教育専門学校	166	165	99.3%
幼稚園教諭二種	日本児童教育専門学校	37	21	56.7%

(3) 就職状況（令和3年3月31日現在）

学 校 名	就職希望者	就職者	就職率
日本福祉教育専門学校	240	204	85.0%
日本リハビリテーション専門学校	101	98	97.0%
臨床福祉専門学校	79	70	88.6%
日本児童教育専門学校	154	154	100%
日本医学柔整鍼灸専門学校	156	141	90.4%
合 計	730	667	91.3%

(4) 中退率削減に向けた取り組み

昨年度に引き続き、専門学校横断による「中退率削減プロジェクト会議（月1回）」を中心に、中途退学者抑止をはじめグループ各校の共通課題について積極的に取り組んだ。

① 月次で中退率改善に向けたデータ分析と打ち手を共有した。

プロジェクト会議の主なテーマは以下の通り。

- ・同じ科目3回欠席数のデータ把握
- ・学科別における中退予備群（定義あり）の早期把握と打ち手の共有
- ・先月の取り組み（打ち手）の振返りと効果の共有

- ・毎月時点での学科別中退者の年度末着地見込み数とアクションプランの共有
- ② コロナ禍における授業運営の在り方や学生・保護者とのコミュニケーションについて、専門学校グループ各校における様々な課題を共有し、意見交換を行った。主なテーマは以下の通り。
 - ・オンライン授業の運営について（ZOOMによるオンライン授業の進め方など）
 - ・オンライン授業における定期試験の実施方法
 - ・オンライン授業の中での授業アンケートの実施方法
 - ・オンライン授業での中退者予兆の早期発見の仕方
 - ・オンライン上での中退予備軍との面談方法
 - ・オンラインによる新入生オリエンテーションや保護者会の開催 など

(5) 授業力向上に向けた取組み

授業力向上プロジェクトを発足し、「教員のミッション」および「授業技術の6段階」の策定に取り組んだ。授業技術については、①学生とのコミュニケーション、②教科書・教材の活用法、③シラバスの作成といった項目について、6段階のレベル別に定義をまとめる作業を行った。さらに、新任教員向けの勉強会の企画立案を行った。

2. 東京保健医療専門職大学教育事業

令和2年4月に開学。建学の精神「健常者・障がい者、若年者・高齢者など多様な人々が共生できる社会の実現と発展」に基づき、積極的な「産業界及び地域社会との連携」の中で、共生社会の実務リーダーの育成を目指す。

【専門職大学の概要】

- (1) 大学名 : 東京保健医療専門職大学
- (2) 設置場所 : 東京都江東区塩浜 2-22-10
- (3) 学部・学科、入学定員 / 初年度納付金 :

リハビリテーション学部

- ・ 理学療法学科 (80名) / 190万円 (実習費を含む)
- ・ 作業療法学科 (80名) / 190万円 (実習費を含む)

- (4) 修業年限 : 4年
- (5) 開学 : 令和2年4月
- (6) カリキュラムの特長 :

「保健医療の国家資格の取得」を目指すとともに、「①基礎科目」「②職業専門科目」に加え「③展開科目」「④総合科目」の4つのカテゴリーから成るカリキュラムを提供する。保健医療の領域を超え様々な企業・団体・地域と連携し、実践的な学びの場を提供する。

- (7) 卒業後の進路 :

「専門性」、「実践力」、「応用力」、「創造性」を身につけ、保健医療業界を中心に、共生社会の実現の担い手として民間企業への就職も視野に入れる。

令和3年度の入学者は、理学療法学科62名(前年比▲12名)、作業療法学科60名(同+41名)、合計122名(同+29名)であり、2年連続の定員未達となった。結果在學生は理学療法学科130名、作業療法学科76名、合計206名となった。

なお、令和3年度の授業は、引き続きオンライン授業(Zoomを使ったリアルタイム)と対面授業を組み合わせた「ハイブリッド方式」とし、新型コロナウイルス感染拡大による、事態の急変やDX(デジタルトランス・フォーメーション)にも配慮した方法をとっている。

3. 調査研究事業

職業教育における研究、開発、革新と成果・知見の実証や実践適用を目的に、職業教育研究開発センターが以下の活動を行った。

(1) 研究活動

職業教育に関する研究チームはそれぞれ、前年度の実績を踏まえ、継続的に研究活動を行った。

- ・第1研究班 介護過程に関する研究(テーマ変更⇒介護業務分析)
- ・第2研究班 20年後の(団塊の世代の)介護ニーズ研究(休止)
- ・第3研究班 異分野連携によるダイバーシティ推進研究(文部科学省受託)
- ・第4研究班 VR等の教育機器として活用方策研究(文部科学省受託)
- ・第5研究班 心理的支援に関する研究
- ・第6研究班 職業実践専門課程・介護部門の学校評価研究(文部科学省受託)
- ・第7研究班 eラーニングによる介護事業管理職養成研究(文部科学省委託)
- ・第8研究班 地方再生への専門学校の寄与方策の研究(文部科学省委託)

(2) 教員の教育力向上に向けた取り組み

- ・授業力向上プロジェクトを立ち上げ、「授業技術の習得目標6段階」を開発した。また、Zoomを使用したオンライン教育に関する勉強会を開催した。
- ・LMS(Learning Management System)検討プロジェクトを実施し、LMS本格導入に向けてのリサーチ・スタディを行った。

(3) 学園内研究支援制度の実施

本制度は、学園内の教職員がそれぞれの教育現場に活かすための実践的な研究活動を支援するもので、本年度は1件の活動を支援した。

(3) 教員研修の企画・実施

教育の質向上に向け、新入教員向け導入研修、オンライン授業対策研修を実施した。

- (4) 敬心研究ジャーナルおよびニュースレター（機関紙）の発行
敬心研究ジャーナルとして春・秋に年2回（第4巻の1号と2号）発行した。
また、本学園の教育領域に関する実践活動、研究に関する最新情報等を学内外に発信・共有していくための機関紙「ニュースレター」を3か月ごとに第12号から15号まで発行した。
- (5) 職業教育研究集会の開催
第17回職業教育研究集会（旧・敬心学園学術研究会）を、2020年11月に実施した。

4. 国際教育事業

職業教育の国際展開、海外教育機関等との提携による国際教育事業に注力した。

- (1) 中国ハルビン介護人材養成機関向け教育プログラム・教材開発、講師派遣事業を推進。教育プログラム開発、教材作成等を行い、2021年3月中旬から、一部科目でオンライン授業を提供。一定の教育効果を日中間で確認した。今後は、コロナ禍の状況に基づき、2021年秋以降に現地対面かオンラインのいずれかによって、授業を実施予定。
- (2) インドネシア OS セルナジャヤ社における介護技能実習生養成教育のプログラム・教材開発、講師養成、学修成果評価事業については、評価業務を受託し、実施する計画であったが、コロナ禍に伴い一旦休止。新年度から評価業務を再開すべく受託契約に向けての調整予定。

5. 文科省委託事業等の実施

2020年度文科省委託事業等において、次の5事業を受託し完遂した。

- (1) 「VRやARなどの先端技術を活用した現場実践能力の高い専門的対人援助職員の効果的な養成教育プログラム開発」（新規）
- (2) 「介護・保育分野における異文化間世代間の交流促進のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発」（2年目）
- (3) 「eラーニングを活用した社会人学び直し研究事業～介護事業における管理者養成プログラムの開発～eラーニングによる介護事業管理職養成研究（職業教育研究開発センター担当 第7研究班）（3年目/最終年度）
- (4) 「地方再生への専門学校の寄与方策の研究」（職業教育研究開発センター担当 第8研究班）（3年目/最終年度）
- (5) 「インドにおける介護技能実習生養成プログラムの開発（Modeling Human Development and Circulation of Long-Term Care Workforce）」
（東アジア・アセアン経済研究センター委託研究事業）

以上

学生数関連詳細資料

1. 令和3年4月度 入学者数報告(令和2年度の活動により集めることができた入学者)

令和3年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校

学科	昼夜	定員 A	令和2年度		令和元年度	入学者数 前年比 B/C
			入学者数 B	定員充足率 B/A	入学者数 C	
介護福祉学科	昼間	80	84	105.0%	83	101.2%
社会福祉士養成学科	昼間	80	86	107.5%	84	102.4%
社会福祉士養成科	夜間	80	71	88.8%	71	100.0%
精神保健福祉士養成学科	昼間	80	79	98.8%	75	105.3%
精神保健福祉士養成科	夜間	80	40	50.0%	42	95.2%
言語聴覚療法学科	昼間	78	84	107.7%	69	121.7%
通学計		478	444	92.9%	424	104.7%
社会福祉士養成通信課程	通信	300	305	101.7%	276	110.5%
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信	200	144	72.0%	151	95.4%
精神保健福祉士養成通信課程短期	通信	250	266	106.4%	192	138.5%
通信計		750	715	95.3%	619	115.5%
合計		1,228	1,159	94.4%	1,043	111.1%

2) 日本リハビリテーション専門学校

理学療法学科	昼間	40	43	107.5%	44	97.7%
理学療法学科	夜間	40	41	102.5%	43	95.3%
作業療法学科	昼間	35	35	100.0%	32	109.4%
作業療法学科	夜間	35	31	88.6%	32	96.9%
合計		150	150	100.0%	151	99.3%

3) 日本児童教育専門学校

総合子ども学科	昼間	40	33	82.5%	37	89.2%
保育福祉科 昼間コース	昼間	120	120	100.0%	95	126.3%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	80	60	75.0%	63	95.2%
合計		240	213	88.8%	195	109.2%

4) 日本医学柔整鍼灸専門学校

柔道整復学科	昼間	60	42	70.0%	67	62.7%
柔道整復学科	夜間	60	57	95.0%	45	126.7%
鍼灸学科	昼間	60	59	98.3%	68	86.8%
鍼灸学科	夜間	60	67	111.7%	59	113.6%
合計		240	225	93.8%	239	94.1%

専門学校 合計(除く通信課程)		1,108	1,032	93.1%	1,009	102.3%
専門学校 合計(含む通信課程)		1,858	1,747	94.0%	1,628	107.3%

5) 東京保健医療専門職大学

理学療法学科	昼間	80	62	77.5%	74	83.8%
作業療法学科	昼間	80	60	75.0%	19	315.8%
合計		160	122	76.3%	93	131.2%

学園 合計(除く通信課程)		1,268	1,154	91.0%	1,102	104.7%
学園 合計(含む通信課程)		2,018	1,869	92.6%	1,721	108.6%

2. 令和3年4月度 総在籍者数報告

令和3年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
ソーシャル・ケア学科	昼間	120				24	24	20.0%	37.5%
介護福祉学科	昼間	160	84	70			154	96.3%	81.3%
社会福祉士養成学科	昼間	80	86				86	107.5%	105.0%
社会福祉士養成科	夜間	80	71				71	88.8%	88.8%
精神保健福祉士養成学科	昼間	80	80				80	100.0%	95.0%
精神保健福祉士養成科	夜間	80	40				40	50.0%	52.5%
言語聴覚療法学科	昼間	156	84	52			136	87.2%	65.4%
通学計		756	445	122	0	24	591	78.2%	72.8%
社会福祉士養成通信課程	通信	600	305	280			585	97.5%	97.3%
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信	400	143	156			299	74.8%	69.8%
精神保健福祉士短期養成通信課程短期	通信	250	266				266	106.4%	79.2%
通信計		1,250	714	436	0	0	1,150	92.0%	84.9%
総合計		2,006	1,159	558	0	24	1,741	86.8%	80.3%

2) 日本リハビリテーション専門学校			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
理学療法学科	昼間	160	44	45	39	30	158	98.8%	90.0%
理学療法学科	夜間	160	42	39	36	32	149	93.1%	93.1%
作業療法学科	昼間	140	35	31	29	29	124	88.6%	84.3%
作業療法学科	夜間	140	31	31	23	27	112	80.0%	75.7%
合計		600	152	146	127	118	543	90.5%	86.2%

3) 臨床福祉専門学校			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
言語聴覚療法学科	昼間	160					0	0.0%	25.6%
理学療法学科	昼間	160				1	1	0.6%	36.3%
理学療法学科	夜間	120				32	32	26.7%	43.3%
合計		440	0	0	0	33	33	7.5%	34.3%

4) 日本児童教育専門学校			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
総合子ども学科	昼間	120	33	34	34		101	84.2%	89.2%
保育福祉科 昼間コース	昼間	240	120	83			203	84.6%	82.1%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	160	60	61			121	75.6%	69.4%
合計		520	213	178	34	0	425	81.7%	79.8%

5) 日本医学柔整鍼灸専門学校			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
柔道整復学科	昼間	180	44	66	54		164	91.1%	92.2%
柔道整復学科	夜間	180	59	39	26		124	68.9%	64.4%
鍼灸学科	昼間	180	61	64	63		188	104.4%	111.1%
鍼灸学科	夜間	180	67	58	56		181	100.6%	90.0%
合計		720	231	227	199	0	657	91.3%	89.4%

※専門学校合計※

合計(除く通信課程)		3,036	1,041	673	360	175	2,249	74.1%	75.0%
合計(含む通信課程)		4,286	1,755	1,109	360	175	3,399	79.3%	77.9%

6) 東京保健医療専門職大学			令和2年度						令和元年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
理学療法学科	昼間	160	63	67			130	81.3%	23.1%
作業療法学科	昼間	140	61	15			76	54.3%	5.9%
合計		300	124	82	0	0	206	68.7%	14.5%

※学園合計※

合計(除く通信課程)		3,336	1,165	755	360	175	2,455	73.6%	64.5%
合計(含む通信課程)		4,586	1,879	1,191	360	175	3,605	78.6%	69.7%

3. 令和2年度 退学者数・除籍者数報告

令和3年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校

学科	昼夜	令和2年度						令和元年度
		目標	在籍者数 A	退学者数 B	除籍者数 C	退学率 B/A	退学・除籍率 (B+C/A)	退学・除籍率 (B+C/A)
ソーシャル・ケア学科	昼間	4.4%	45	3	0	6.7%	6.7%	6.9%
介護福祉学科	昼間	6.8%	132	15	5	11.4%	15.2%	14.2%
社会福祉士養成学科	昼間	3.6%	84	3	0	3.6%	3.6%	3.7%
社会福祉士養成科	夜間	1.4%	71	4	1	5.6%	7.0%	0.0%
精神保健福祉士養成学科	昼間	6.6%	76	14	1	18.4%	19.7%	6.7%
精神保健福祉士養成科	夜間	4.8%	42	5	0	11.9%	11.9%	5.9%
言語聴覚療法学科	昼間	4.9%	102	18	1	17.6%	18.6%	7.5%
合計		5.0%	552	62	8	11.2%	12.7%	7.5%

2) 日本リハビリテーション専門学校

理学療法学科	昼間	5.0%	144	0	0	0.0%	0.0%	6.4%
理学療法学科	夜間	5.0%	149	8	0	5.4%	5.4%	8.7%
作業療法学科	昼間	5.0%	118	3	0	2.5%	2.5%	8.7%
作業療法学科	夜間	5.0%	106	2	0	1.9%	1.9%	10.4%
合計		5.0%	517	13	0	2.5%	2.5%	8.5%

3) 臨床福祉専門学校

言語聴覚療法学科	昼間	4.8%	41	3	1	7.3%	9.8%	12.5%
理学療法学科	昼間	3.4%	58	0	0	0.0%	0.0%	7.5%
理学療法学科	夜間	7.6%	52	1	0	1.9%	1.9%	7.8%
合計		5.0%	151	4	1	2.6%	3.3%	8.8%

4) 日本児童教育専門学校

総合子ども学科	昼間	4.7%	107	7	0	6.5%	6.5%	12.0%
保育福祉科 昼間コース	昼間	5.6%	196	15	1	7.7%	8.2%	10.8%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	3.6%	111	4	1	3.6%	4.5%	12.4%
合計		5.0%	414	26	2	6.3%	6.8%	11.5%

5) 日本医学柔整鍼灸専門学校

柔道整復学科	昼間	6.0%	166	7	0	4.2%	4.2%	11.4%
柔道整復学科	夜間	3.4%	116	10	0	8.6%	8.6%	1.0%
鍼灸学科	昼間	5.0%	200	10	8	5.0%	9.0%	5.3%
鍼灸学科	夜間	5.0%	162	6	2	3.7%	4.9%	4.2%
合計		5.0%	644	33	10	5.1%	6.7%	5.8%

6) 東京保健医療専門職大学

理学療法学科	昼間	2.7%	74	5	0	6.8%	6.8%	
作業療法学科	昼間	5.3%	19	4	0	21.1%	21.1%	
合計		5.0%	93	9	0	9.7%	9.7%	

学園 合計		5.0%	2,371	147	21	6.2%	7.1%	8.2%
-------	--	------	-------	-----	----	------	------	------